

●音楽プレイヤーの設定方法 (Ver1.1)

本書では、Windows/Macで使われる主要な音楽プレイヤーの設定方法を説明します。

※説明対象：Accuphase USB Utility Ver1.0(1.0a)~1.4、Accuphase USB Utility2、Accuphase USB Utility3 のCD が付属する機器

※特に断りが無い限り文中ではそれぞれ、USB Utility1、USB Utility2、USB Utility3 と表します

※説明に使用している画面は、特に断りが無い限り Windows10+ Accuphase USB Utility3 の画面例です。

※パソコン（以下、PC）にCDプレイヤー/プロセッサをUSBケーブルで接続した状態で設定を行って下さい。接続しないと、接続機器の一覧に”Accuphase USB Audio Device”等は表示されません。

※図中の番号は、それぞれ説明文の番号に対応しています。

※設定を間違えると音が出ないだけでなく、非常に大きなノイズ等が発生することがあります。設定を変えた後に音を出す時は、プリアンプの音量を絞って正常な音が出ることを確認した後に適当な音量に上げて下さい。

●foobar2000

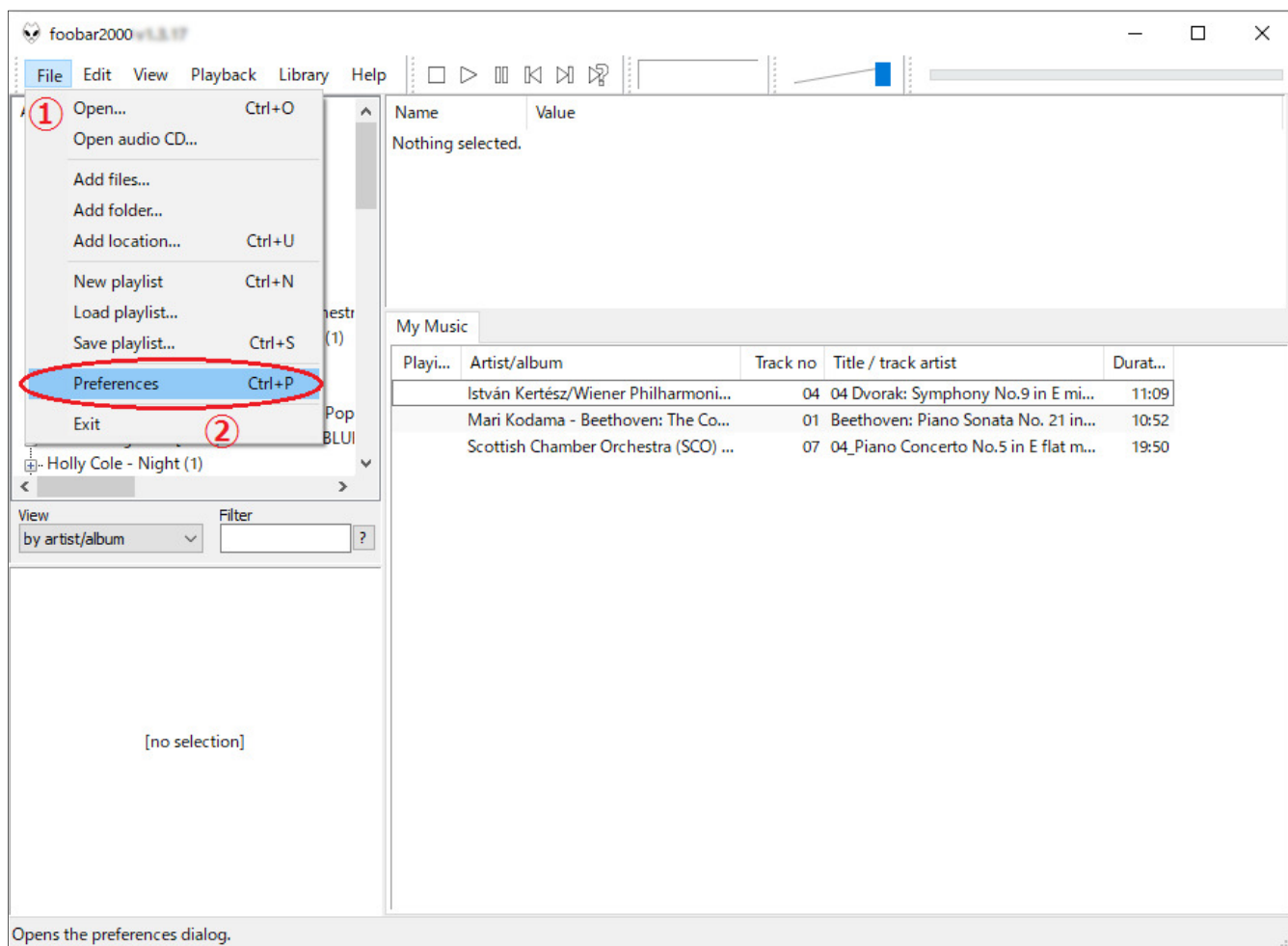


図 1.foobar2000 起動時の画面

①起動時の画面左上、「File」をクリックします。

②一覧から「Preferences」をクリックすると、図 2 の様な画面が表示されます。

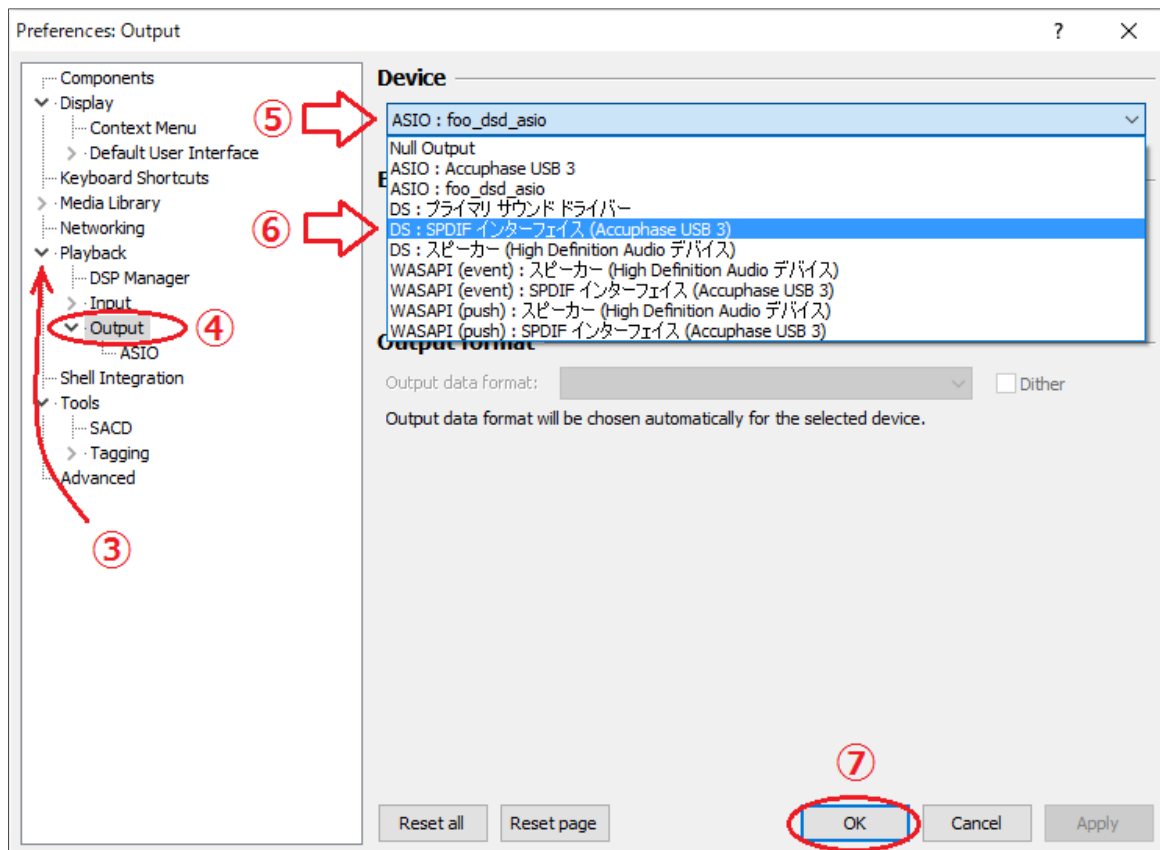


図 2.foobar2000 - Preferences 画面

③画面左側の設定項目から「Playback」の左側の小さなマーク（▷、> など）をクリックします。

④一覧から「Output」をクリックします。

⑤画面右側、「Device」欄（図 2-⑤の部分）をクリックします。

⑥一覧から「SPDIF (□□□)」をクリックします。□□□の文字列はお使いの USB Utility のバージョンによって変わります。

●DC-901 に付属のドライバ(Ver1.0/1.0a)をお使いの場合：「Accuphase **DC-901** Audio Device」

●その他の USB Utility**X** をお使いの場合：「Accuphase USB Audio」、または「Accuphase USB Audio Device**X**」、または「Accuphase USB **X**」と表示されます。

※**X** は任意の数字、若しくは空

※お使いの機器やソフトウェアのバージョンなどによって、表示される文字列は若干変わりますが、「Accuphase」に続く文字列、数字で区別して下さい。

⑦OK ボタンを押して設定を確定し、foobar2000 を再起動します。

●ASIO モードの設定方法は、弊社 Web サイトより「foobar2000 で DSD ファイルを再生するための設定方法の説明」を参照して下さい。

● Windows Media Player

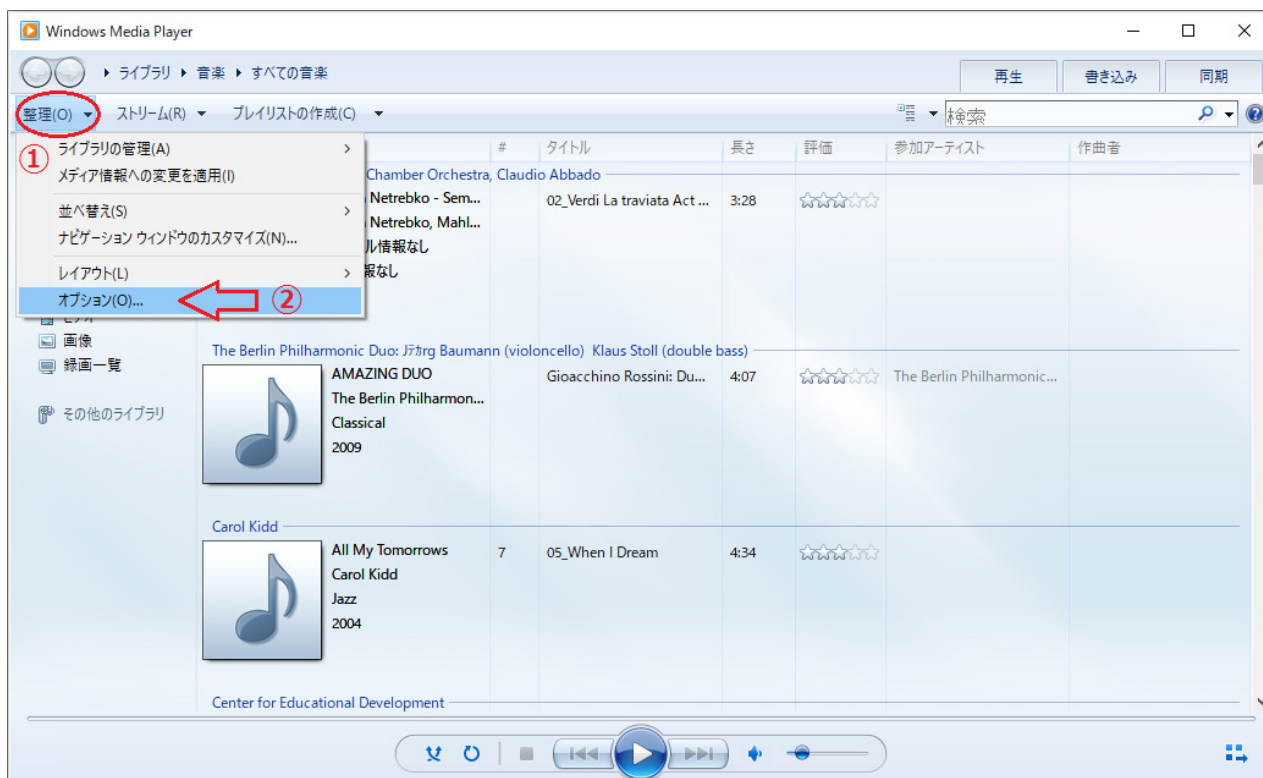


図 3. Windows Media Player 起動時の画面

- ① 起動時の画面左上、「整理」をクリックします。
- ② 一覧から「オプション」をクリックすると、図 4 の様なウィンドウが表示されます。

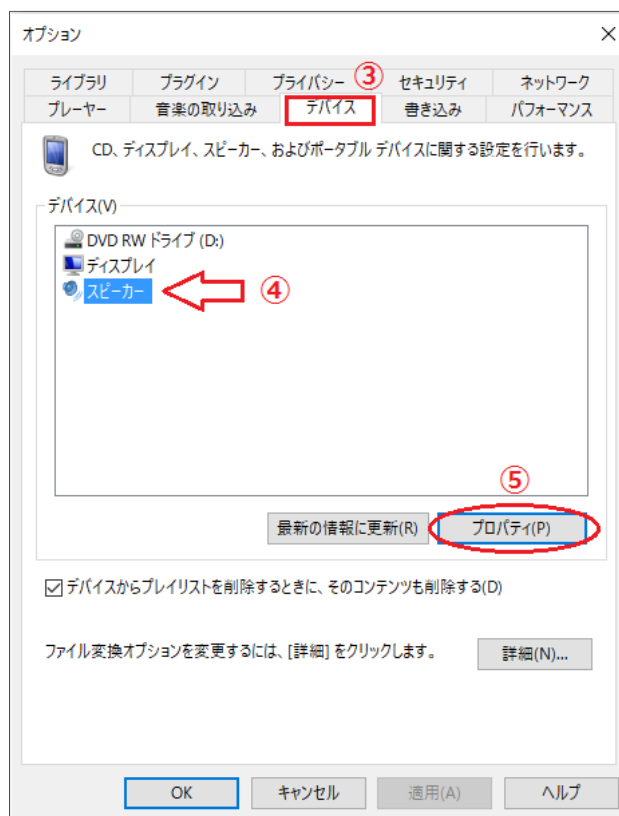


図 4. Windows Media Player - オプション画面

- ③ ウィンドウ内の「デバイス」タブをクリックします。
- ④ デバイス一覧から「スピーカー」をクリックします。
- ⑤ プロパティボタンをクリックすると、図5のようなウィンドウが表示されます。

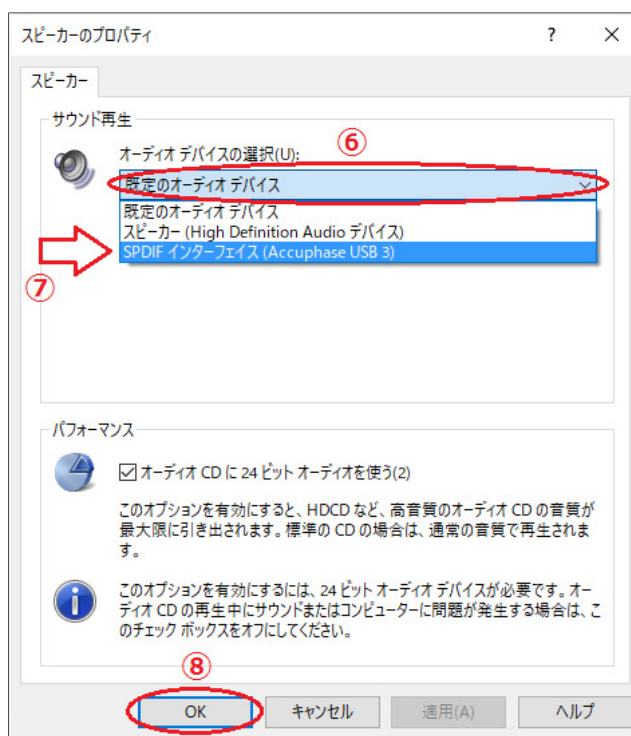


図5. Windows Media Player — スピーカーのプロパティ画面

- ⑥ 「サウンド再生」欄の「オーディオデバイスの選択」欄(図5-⑥の部分)をクリックします。
- ⑦ 一覧から「SPDIF (□□□)」をクリックします。□□□の文字列はお使いのUSB Utilityのバージョンによって変わります。
 - DC-901 に付属のドライバ(Ver1.0/1.0a)をお使いの場合：「Accuphase **DC-901** Audio Device」
 - その他の USB Utility**X** をお使いの場合：「Accuphase USB Audio」、または「Accuphase USB Audio Device**X**」、または「Accuphase USB **X**」と表示されます。
 - ※**X** は任意の数字、若しくは空
 - ※お使いの機器やソフトウェアのバージョンなどによって、表示される文字列は若干変わりますが、「Accuphase」に続く文字列、数字で区別して下さい。
- ⑧ OKボタンを押して設定を確定し、Windows Media Playerを再起動します。

●iTunes (Macintosh)

※Macintosh の説明に使用している画面は、macOS 10.12 Sierra の画面例です。

※Macintosh ではドライバのインストールは不要です。



図 6. Mac - アップルメニュー

①画面左上、アップルメニューをクリックします。

②一覧から「システム環境設定」をクリックすると、図7のような画面が開かれます。

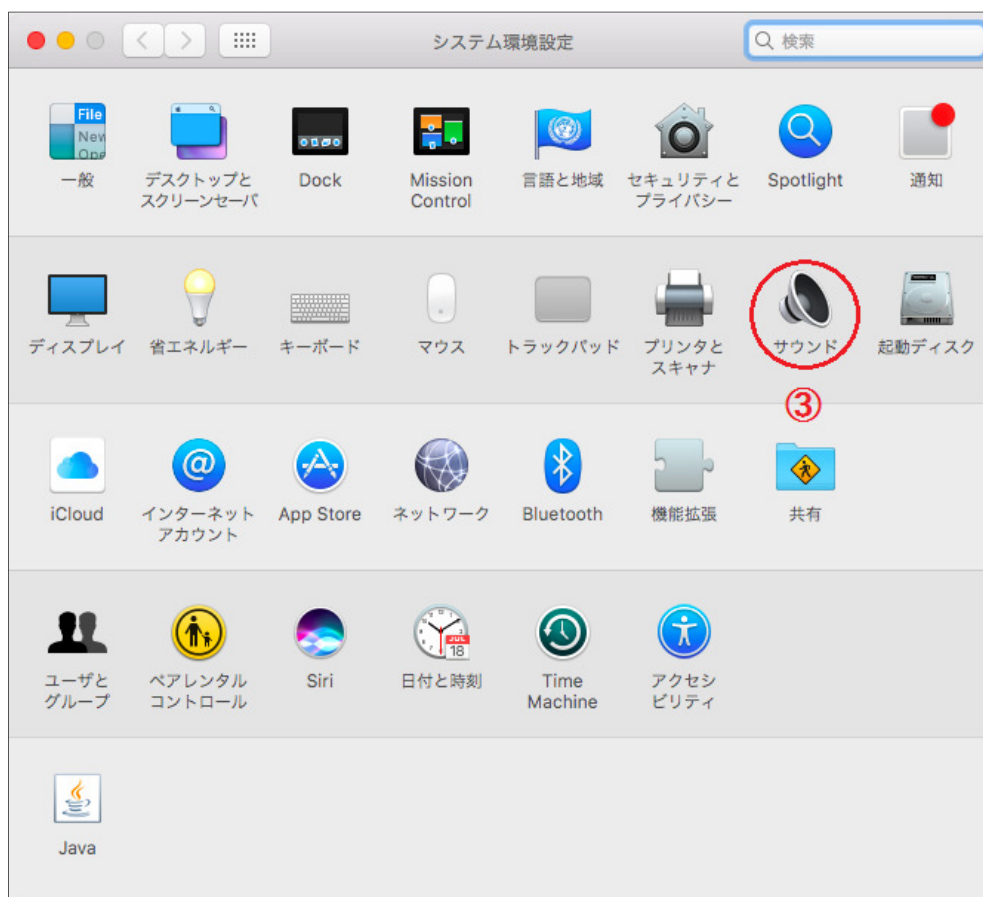


図 7. Mac - システム環境設定

③一覧から「サウンド」（図 7-③）をクリックすると、図 8 のようなウィンドウが表示されます。



図 8. Mac - サウンド出力デバイス選択

④「サウンドを出力する装置を選択」の一覧から、次の装置を選択（クリック）して下さい。

※文字列はお使いの機器によって変わります。

●DC-901 をお使いの場合：「Accuphase **Lab, Inc. DC-901 (High-Speed)**」

●その他の USB Utility**X** CD 付属の機器をお使いの場合：「Accuphase USB Audio」、または「Accuphase USB Audio Device**X**」、または「Accuphase USB **X**」と表示されます。

※**X** は任意の数字、若しくは空

⑤その他の設定項目は図 8 と同じにした後、ウィンドウを閉じます。

※Windows10 は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

※Macintosh、macOS は米国 Apple, Inc.の登録商標です。

変更履歴

'14/11 Ver1.0 初版

'18/6 Ver1.1 USB Utility3 の発表に伴い、文言を変更
新しい OS 使用時の図に変更